学校番号	2002B

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	改訂版新編「現代の国語」（数研出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国語の力は一朝一夕には身につきません。授業で学ぶ文章はもちろん、それ以外の場においても幅広く様々な文章に触れ、日々思考力と感性を磨きましょう。1年生では、基礎的な国語の力を着実に身につけることを目標にしていきます。特に語彙を増やし、自分の考えを正確に相手に伝えられるようになってほしいと願っています。

人生を豊かにし、より良い社会を築くための教養を培う素地を養えるよう広い視野を持って授業に取り組んでほしいと思います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
言葉のきまり、語彙、思考に必要な主要な概念などについての知識を正しく身につけている。
【思考力、判断力、表現力等】
身につけた知識・技能を生かして文章の内容を理解したり自分の意見を伝えたりできる。
【学びに向かう力、人間性等】
自らの学習内容を振り返り、その後の学習に生かすことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・自分の考えを目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりするための表現の仕方を理解している。 ・言葉のきまり、漢字、思考に必要な主要な概念などについて正しく理解し、知識を身につけている。 ・文章の構成や、基本構造についての知識を身につけている。	・目的や場に応じて、効果的に話したり的確に聞き取ったりして、自分の考えを、表現の仕方を工夫して述べることができる。 ・論理の構成や展開を工夫し、論拠に基づいて、適切な表現を用い、自分の考えを文章にまとめることができる。 ・文章の内容を的確に読み取るとともに、その構成や展開を確かめ、書き手の意図を捉えることができる。	・国語に関する様々な知識・技能に目を向け、それらに対する関心を深めるとともに、表現の効果についての感覚を磨き、国語を尊重してその向上を図ろうとする。 ・単元ごとに自らの学習状況を振り返り、その後の学習に生かそうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期	要旨を把握する ［教材］「学び始める春」	a：主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 b[　読　]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：読書の意義と効用を理解しようとしている。	考査	考査 ワークシート	授業態度 振り返りシート
	他者と関わる ［教材］「風が通るとき」	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[　読　]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：文章の論理展開を粘り強く読み取って筆者の主張を理解し、学習課題に沿って具体的に考えようとしている。	考査	考査 ワークシート	授業態度 振り返りシート
	対比を読み取る1 ［教材］「水の東西」	a：個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 b[　読　]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：筆者の意見を踏まえた事例について粘り強く考察し、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	考査	考査 ワークシート	授業態度 振り返りシート
	対比を読み取る2 ［教材］「メモをとりながら聞く」	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b[　話／聞　]：論理の展開を予想しながら聞き、話の内容や構成、論理の展開、表現の仕方を評価するとともに、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりしている。 c：話し言葉と書き言葉について理解を深め、学習課題に沿って聞き取ろうとしている。	考査	考査 ワークシート	授業態度 振り返りシート
後期	社会の中で生きる1 ［教材］「目指す世界の地図を作る」	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b[　書　]：筆者の意見を簡潔に要約することができる。 c：本文の内容と照らし合わせて、コミュニケーションについて分析を深めようとしている。	考査	考査 ワークシート	授業態度 振り返りシート
	社会の中で生きる2 ［教材］「一歩でも動く」	a：文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[　読　]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握している。 c：自分の考えが適切に伝わるように、具体的な説明を補足しながら意見交換を行い、学習課題に沿って自分の考えをさらに深めようとしている。	考査	考査 ワークシート	授業態度 振り返りシート
	言葉の働きをとらえる	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを	考査	考査 ワークシート	

	［教材］「世間話はなぜするか」	理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[　読　]:目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めている。 c:具体的な事例について筆者の主張をもとに粘り強く考察し、学習課題に沿って適切に説明しようとしている。			授業態度 振り返りシート
	情報と向き合う ［教材］「SNSに偶然はあるのか」	a文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解している。 b[　書　]:自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c:課題テーマについて積極的に自分の考えを深め、筆者の文章を参考にしながら、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	考査	考査 ワークシート	授業態度 振り返りシート
	修辞を理解して使う ［教材］「異文化を理解する」とは	a:比喩、例示、言い換えなどの修辞や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 b[　書　]:自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫している。 c:異なる文章と積極的に読み比べることで、それぞれの筆者の意見を理解し、学習課題に沿って適切にまとめようとしている。	考査	考査 ワークシート	授業態度 振り返りシート

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間
・書くこと　…　（　３０　）時間
・読むこと　…　（　２０　）時間